

東京・ 横浜ブロック

皇居 霞ヶ関・銀座 舞浜 秋葉原・上野・浅草
新宿 原宿・渋谷 赤坂・六本木 横浜
三浦半島 鎌倉・江の島 伊豆七島 小笠原

●ブロック概観

このブロックでは東京23区に大型テーマパークのある千葉県舞浜を加えた東京、横浜と古都鎌倉のある三浦半島、行政的には東京都に属する伊豆諸島と小笠原諸島を取り上げる。東京・横浜は日々変化する都市の魅力が観光の中心となる。舞浜のテーマパークはそんな都市生活を忘れて一日夢の世界に浸りきれるのが楽しく開園以来の人気を保ち続けている。伊豆諸島は夏の海水浴シーズンが主となるが温暖な気候が魅力で冬場も人気が高い。小笠原は往復に時間を要するが亜熱帯の気候と手付かずの大自然が人々を引き付けている。

●観光地・観光ポイント

皇居 《東京都》

東京の表玄関、日本全国からの鉄道が集まる東京駅丸の内口を出た正面奥に見えるひとときわ濃い緑が皇居東御苑である。

皇居は東京のほぼ中央に位置し総面積115万平方mに及ぶ。皇居東御苑は江戸城本丸のあったところで一般公開されている。皇居前広場として知られる皇居外苑をしばらく進むと皇居のシンボル二重橋が見えてくる。普段は閉鎖されているが一般参賀の時はここから入場する。

霞ヶ関・銀座 《東京都》

皇居の南、日比谷公園と国会議事堂の間が霞ヶ関の官庁街、日本の国家機能が集中する。国会議事堂の立つ高台一帯が永田町で首相官邸や議員会館のある国政の中核である。

いわゆる「繁華街」は東京にはいくつもあるがその代表、銀座は日比谷公園の東方に位置し、その中心は和光の時計塔で有名な4丁目交差点。交差点から晴海通りを南東に進むと歌舞伎座の前を通過し築地市場に至る。築地市場は東

京の食を支える日本最大の市場で早朝から威勢のよい掛け声が響き渡る。

舞浜 《千葉県》

ベイエリアの舞浜は千葉県に属しているが東京ディズニーリゾートを中心に大型リゾートホテルが立ち並ぶ一大アミューズメントゾーンである。東京ディズニーリゾートは東京ディズニーランド・東京ディズニーシーの二大テーマパークにショッピング・レストランゾーンのイクスピアリとリゾートホテルを加えた複合テーマパーク・リゾートで、オープン以来超人気状態が続いている。

舞浜の西、東京都の葛西臨海公園にはマグロの回遊する大水槽が話題の葛西臨海水族館がある。

秋葉原・上野・浅草 《東京都》

東京駅から上野方向にJRで二つ目、秋葉原は世界一の電気街として世界中に知られている。多様な電子関連の機器、大型家電製品から部品を取り扱う店まで電気に関するものなら何



でも揃っている。秋葉原の隣、御茶ノ水は学生と古書の街。古書店街は駅から10分の駿河台下一帯に広がる。神田明神は正式名称を神田神社といい5月の神田祭りは江戸三大祭りのひとつ。秋葉原から東に隅田川を渡ると相撲の町両国である。両国国技館と江戸東京博物館が駅の

北側に並んで建っている。

上野はかつては東北・新潟方面からの北の玄関口であったが新幹線の東京駅乗り入れにより大きく様変わりした。駅の北西に広がる上野公園は東京国立博物館・国立西洋美術館・国立科学博物館などの並ぶ文化・芸術エリアとなっ

いる。上野から御徒町までのガード下に連なるマーケット、アメ横ことアメヤ横丁の賑わいは今も昔も変わらない。変化の激しい東京だが上野駅近くの谷中から千駄木にかけての一角は昔ながらの坂道と路地が続き文学・芸術ゆかりの地も多い。

浅草寺の門前町として発達した浅草は江戸時代から庶民に様々な娯楽を提供してきた。雷門は浅草寺の総門で浅草のシンボル、浅草寺境内には三社さまとして親しまれてきた浅草神社が建つ。ここのお祭りが江戸三大祭りのひとつ三社祭である。



浅草寺・雷門

新宿 《東京都》

都庁の移転により東京の副都心となった新宿は中央本線が発着する西の玄関口でもある。西口は都庁をはじめとする高層ビルが林立し、南西の初台には複合文化施設の東京オペラシティがある。再開発の進む南口は遊歩道・新宿サザンテラスとタカシマヤタイムズスクエアを中心とするショッピングゾーンとなっている。東口は昔からの繁華街で大歓楽街歌舞伎町へは徒歩5分。

原宿・渋谷 《東京都》

原宿はファッションと若者の街。中心となる竹下通りは休日ともなれば人並みで埋まる。ケヤキ並木の美しい表参道は明治神宮への参道で、社殿は原宿駅西側に位置する。南側の代々木公園は東京オリンピックの選手村だったところ。

渋谷は銀座・新宿と並ぶ繁華街であり、若者の街である。待ち合わせの名所ハチ公像は渋谷駅北口の前。渋谷の南、代官山は落ち着いた雰囲気のお洒落なスポットである

赤坂・六本木 《東京都》

永田町の西に位置する赤坂はシティホテルやレストランが集中するエリアで一ツ木通りからTBSにかけて夜遅くまで賑わうなか、サントリーホールや大倉集古館などの文化施設が点在する。

六本木はこれまではナイトスポットが密集した地域というイメージだったが、六本木ヒルズや東京ミッドタウンなどの超高層ビルが誕生し、新しいオフィス街となり、また国立新美術館、サントリー美術館などが開設され、文化芸術の発信基地として注目されている。

横浜 《神奈川県》

港町横浜の観光は目の前に横浜港が広がる山下公園から。岸壁に係留されている「日本郵船氷川丸」は238回太平洋を横断した豪華客船で船内の見学ができる。長く伸びる大根橋は外国航路の客船が接岸する海の玄関口である。東方のみなとみらい21地区は横浜博覧会跡地を再開発したところ。横浜ランドマークタワーをはじめとする高層ビル群や帆船日本丸などの周辺施設がある。

横浜中華街は横浜開港以来140余年の歴史を持つ世界最大級のチャイナタウン。約500m四

方のなかに中華料理店・食材店・雑貨店など626店舗以上がひしめく。その南の元町はハイセンスなお店の多い商店街である。

元町の東、坂を上がった山手は元は外国人居留地で、閑静で緑豊かな一帯。小高い丘の上に横浜外国人墓地と港の見える丘公園が広がり洋館や教会が点在する。山手の南、本牧にある三溪園は実業家・原富太郎の庭園。自然景観を生かした広大な園内には京都や鎌倉から移築した歴史的建造物が配置されている。

横浜市の南端、横須賀市との境に位置する横浜・八景島シーパラダイスは海をテーマに様々なアトラクションが用意された人工島。中心となる大水族館アクアミュージアムは1階から3階を結ぶ水中エスカレーターのアクアチューブが自慢。

三浦半島 《神奈川県》

東京湾と相模湾を隔てる三浦半島の東京湾側に突き出す観音崎は浦賀水道(5.6km)を隔てて千葉県富津岬と向い合っている。先端に立つ観音崎燈台は日本最初の洋式燈台で浦賀水道の航行安全を守っている。ペリーが黒船で来航した浦賀は観音崎の南に位置する。

三浦半島の最南端にある三崎は漁港の町。三崎漁港は遠洋マグロ漁の一大基地で、眼前には北原白秋の「城ヶ島の雨」で知られる城ヶ島が港を守るように浮かぶ。三崎と城ヶ島の間は高さ22mの城ヶ島大橋で結ばれている。

鎌倉・江の島 《神奈川県》

源頼朝が鎌倉幕府を開いた地、鎌倉は三浦半島の西の付け根に位置する古都である。鎌倉観光の中心的存在の鶴岡八幡宮は由比ヶ浜から真っ直ぐに伸びる若宮大路の突き当たりにある。校倉風の造りの鎌倉国宝館は鶴岡八幡宮のみならず鎌倉市内の社寺が所有する貴重な文化財を保管・展示している。八幡宮南東に位置す

る宝戒寺は萩の寺として有名。

八幡宮背後にあたるJR北鎌倉駅周辺は鎌倉を代表する古刹が建ち並ぶ。円覚寺は鎌倉五山の第二位。堂々とした山門と奥にある舍利殿、鎌倉一の大きさを持つ梵鐘が有名。東慶寺は駆込寺・縁切寺として、明月院はアジサイ寺として知られる。鎌倉五山の第一位である建長寺は総門、三門、仏殿、法堂が一直線に並ぶ禅宗様式の伽藍配置を持ち、現在も厳しい禅の修業が行われている。

八幡宮西方に位置する宇賀福神社は社殿脇の洞窟内に湧く清水で銭を洗うと倍になるという信仰で広く人々に親しまれ、銭洗弁天と呼ばれている。今も備え付けのザルにお金を入れて洗う参拝者が絶えない。近くには源氏山公園、佐助稲荷神社などがある。

鎌倉のシンボルである大仏は鶴岡八幡宮の南西、長谷の地にある。大仏の南方に建つ長谷寺は十一面観音を本尊とし長谷観音の名で知られる。また長谷には鎌倉ゆかりの文学者の資料を展示する鎌倉文学館や吉屋信子記念館があり文学散歩も楽しい。

由比ヶ浜から南西に海岸線をたどると新田義貞の故事で有名な稲村ヶ崎に至る。稲村ヶ崎から西に江の島まで長く伸びる海岸線が七里ヶ浜でサーフィンの好ポイントとなっている。

相模湾に突き出した江の島は江戸時代から行楽を兼ねた参拝客で賑わう観光地だったところ



鎌倉・七里ヶ浜

で、片瀬海岸と橋で結ばれている。島内の江の島神社は江の島の裸弁天で知られている。

見られない動植物も多い。黒潮の海ではホエールウォッチングが楽しめる。

伊豆諸島 《東京都》

伊豆七島は東京の南方海上に点々と連なる大島・利島・新島・神津島・三宅島・御蔵島・八丈島の7島を指す。式根島などの他の島々と合わせて伊豆諸島と総称し、行政的には東京都に属している。八丈島・三宅島へは羽田空港から、大島・新島・神津島へは調布空港から空の便がある。

大島は本州に一番近く伊豆諸島最大の島である。島の中央には活火山三原山がそびえ、椿が名物である。歌にうたわれた波浮の港は島の南端、狭い道の両側に商店や小料理店の建ち並ぶ一角が港町らしい風情を漂わせる。新島と式根島はもとは地続きの島だったと伝える。式根島には海岸の磯に湧く地鉦温泉・足付温泉があり天然の露天風呂となっている。神津島はひょうたん形の島で中央の天上山からの眺めがよい。

三宅島は2000（平成12）年8月に雄山が噴火して以来住民の避難と入島禁止状態が続いていたが、2005年2月に避難指示は解除され、島の生活、観光も復活してきている。八丈島は亜熱帯の明るい雰囲気の人気を呼んでいる。島の北側に諸島では最も高い八丈富士がそびえる。江戸時代以前は流刑の島として知られ流人にまつわる史跡も多い。特産品は絹織物の黄八丈。

小笠原諸島 《東京都》

小笠原諸島は八丈島からさらに南に700kmの太平洋上に浮かぶ30余の島々からなり、沖縄本島やフロリダ半島とほぼ同じ緯度にある。伊豆諸島と同様に行政的には東京都に属するが空港はなく船でのアプローチとなる。中心になるのは東京からの船が着く父島で、住民がいるのは父島とその南50kmに位置する母島だけである。

小笠原の魅力は亜熱帯の自然で、ここでしか